

あなたと議会を結ぶ

議会広報
令和8年8月27日発行
第 187 号

あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321番地 編集…議会広報編集委員会 ☎0173-82-0906(直通)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



～ 未来の主役たちが議場にやってきた！ ～

西海小学校の6年生が、社会科の授業の一環として、町議会のしくみや役割を学ぶため、町議会の議場見学をしました。

詳しい様子は、10ページに掲載しています。

令和8年7月6日

6月
定例会号

第2回定例会、新議長選出

一般質問

第2回臨時会

管内行政視察

議会活動

追悼～故 田中亨議長～

特集 西海小学校6年生の議場見学

2～3

4～5

6

7

8

9

10

鰺ヶ沢町議会ホームページへアクセス



詳しくはこちらから



令和8年
第2回
定例会会期
6月9日～12日

新体制がスタート

雪害復旧緊急支援事業費などを含む補正予算案を可決

定例会に先立ち行われた追悼演説（5月18日逝去された故田中亨議長に対する）を行う須藤一



追悼

令和8年第2回定例会が6月9日から12日までの日程で開かれました。開会初日、本定例会に先立ち、5月18日逝去された故田中亨議長のご冥福を祈り黙祷が捧げられ、須藤一副議長による追悼演説が行われました。

そして開会后、新議長と新副議長の選出が行われた後、一般会計補正予算案など議案5件、報告6件が上程されました。

11日の一般質問では、議員2名が海の駅「わんど」について町政へ問いました（質問内容は4、5ページに掲載しています）。

最終日には、本会議において審議の結果、全ての議案が原案どおり議決されました。主な議案等は次のとおりとなっています。

新議長選出

開会後行われた議長選挙で第26代町議会議長に選出され就任のあいさつをする須藤一議長（議長就任のあいさつは3ページに掲載しています）



新副議長選出

議長選挙後行われた副議長選挙で町議会副議長に選出され就任のあいさつをする菊谷忠光副議長（副議長就任のあいさつは3ページに掲載しています）

▼令和8年度一般会計補正予算 **可決**

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ990万7000円減額し、補正後の予算総額は83億8709万3000円となりました。

【主な歳入補正予算】

・農業用ハウス等雪害復旧緊急支援事業費補助金 214万

・畜舎等雪害復旧緊急支援事業費補助金 8000円

・財政調整基金繰入金 135万円

▲309万

・あじがさわ未来応援基金繰入金 8000円

▲1237万円

【主な歳出補正予算】

・農業用ハウス等雪害復旧緊急支援事業費補助金 214万

8000円

・畜舎等雪害復旧緊急支援事業費補助金 135万円

・貸与品費 ▲433万

・通話録音装置 7000円

11万3000円



農業用ハウスの雪害のようす

▼工事請負契約の締結についての議決の一部変更について **可決**

【工事名】

旧役場庁舎及び旧消防署解体工事

【変更内容】

契約金額中「金2億4200万円（消費税含む）」を「金3億2000万1000円（消費税含む）」に変更する。

正副議長の就任のごあいさつ

本定例会初日の正副議長選挙（指名推選）において、新たな議長に須藤一氏、副議長に菊谷忠光氏が選出されました。



須藤 一 議長

議長に

須藤 一氏

ただいま、議員各位のご推薦により議長に就任いたしました須藤でございます。

身の引き締まる思いでこの重責をお預かりすることとなりました。

これまでの議会運営の歩みと、前議長の志を胸に公平公正で円滑な議会運営に努め、町民の皆様の負託に応える議会を築いてまいります。

地域の声を大切にし、様々な課題の解決に向けて全力を尽くしてまいりますので、皆様のご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。



菊谷 忠光 副議長

副議長に

菊谷 忠光氏

副議長就任に対しご挨拶申し上げます。

私、菊谷忠光は議長を補佐し、議会運営の円滑化に努め、町行政に対しては緊張感と適切な距離感を保ちながら、公正と高い倫理観をもって町民のため、福祉のために、この職務を遂行することをお約束したいと思います。

皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

【変更理由】

床アスベスト含有接着剤撤去、屋上押えコンクリート・アスベスト含有防水材撤去等の追加変更に伴い、増額。

▼財産の取得について **可決**

【取得する財産】

事務用パーソナルコンピュータ（デスクトップ型40台、ノート型20台）

【契約金額】

2244万円

【契約の相手方】

有限会社鯨ヶ沢教材社

▼報告第1号

地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について

工事請負契約の締結についての議決の一部変更について

【工事名】

上富田雨水ポンプ

場建設（土木）工事

【変更内容】

契約金額中「金8778万円（消費税含む）」を「金8836万3000円（消費税含む）」に変更する。

【変更の理由】

工事内容の精査により建屋基礎工一式の追加変更に伴い、増額。

▼報告第4号

令和7年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書について

令和8年度へ繰り越した総額は、2億4983万3000円。事業内容は次のとおり。

・道路橋梁災害復旧事業
2億4983万3000円

【説明】

資材搬入ルート確保に不測の日数を要し、年度内の事業完了が困難となったため。



さとう かのる 議員
佐藤 薫

海の駅「わんど」の今後について 答へリニューアルにより更なる利用促進を図る

海の駅「わんど」のリニューアルについて

問・海の駅「わんど」リニューアルの進捗状況と、今後の改修・店舗移転及び予定工期について伺います。

答弁・神企画観光課長

資材不足等の影響を考慮し、事業計画を見直しました。

リニューアルオープンは令和11年4月に1年延長し、現施設の営業終了時期も令和9年9月から12月頃へ延長いたします。工期は令和10年12月の完成を目標としております。

運営方針については、従来の公的施設管理から、商業施設運営として「一体運営型」への転換を目指しています。

今後は十分な時間をもって、民間専門人材の活用や運営体制の構築、テナント選定や販促戦略の検討を推進してまいります。

問・リニューアル期間中、現出店者が自ら物件を探して営業を継続する場合、町として必要経費の助成を行う考えはありますか。

答弁・神企画観光課長

費用の助成は考えておりませんが、仮設営業の店舗や場所探しなどについては、入店者の皆様と協力してまいります。

問・例えば、町所有の公共施設の一部を仮店舗として利用したいとの要望があった場合、町ではどのように対応するのか伺います。

答弁・神企画観光課長
公共施設の利用状況や予約状況を調査した上で、検討してまいりたいと考えております。

意見・既存施設には予約や事業の申し込み予定があると考えられますが、ぜひ前向きな検討を要望いたします。

問・リニューアル事業費として約4億5000万円が見込まれています。3月議会で示された国の補助金・交付金を含め、財源の内訳を説明してください。

答弁・神企画観光課長

内閣府所管の「地域未来交付金（地域未来推進型）」を申請予定です。補助率は事業費の2分の1で、残額については起債を活用する予定です。

意見・物価高騰等による工事費の増額が懸念されます。国の補助金や交付税算入のある有利な起債を最大限に活用し、一般財源の持ち出しを極力抑えるよう、要望いたします。

問・関連経費として計上済みの企業派遣型地域活性化起業人負担金の概要について説明をお願いします。

答弁・神企画観光課長

都市圏企業の社員を専門人材として自治体に招き、地域課題の解決を図る総務省の支援事業です。町では海の駅「わんど」の再生や旧役場跡地の活性化に向け、本年4月より「地域活性化専門官」を1名受け入れております（協定期間は最長3年）。なお、派遣経費につ

ては、国から610万円の支援を受け、当初予算に計上しております。

意見・海の駅「わんど」のリニューアルや本町地区のにぎわい創出は、地域経済の振興を図る観点からも重要であると認識しております。

即戦力人材の配置による魅力ある運営方針に期待する一方、事業の進め方については、出店者や関係者等との丁寧かつ慎重な合意形成が何よりも優先されるべきと考えます。

町としても、その点について十分な配慮と対応を強く要望いたします。



海の駅「わんど」内のような



きくや なおひさ 議員
菊谷 尚久

海の駅「わんど」リニューアルに伴う休館対応は 答へ休館中の影響に配慮し、魅力ある施設への再整備

海の駅「わんど」の休館対応と施設の再整備について

問・海の駅「わんど」について、町としてどのように評価しているのでしょうか。

また、休館による影響をどのように認識し、どのように対応する予定かを伺います。

答弁・神企画観光課長

地域の観光拠点としての課題は、他団体のイベントやホテル・宿泊事業者との連携が十分でないこと、また、観光客の回遊を促す情報発信が不足していることです。その結果、観光消費拡大の機会を逃しているものと考えております。

次に、入店者に対する評価については、指定管

理者を含め、経営状況の悪化を問題視しております。その要因として、施設全体の一体感が全く感じられない、また「海の駅」ブランドの対外的な発信が十分でないことが挙げられます。加えて、指定管理者による各テナントへの関与も十分ではなかったものと考えております。

利用者の評価については、昨年10月に町観光協会が実施したアンケートにおいて、569件の回答がありました。その中では、『鮮魚売場がない』『海の駅「わんど」にしかない魅力が薄い』『統一感がなく、どこに何があるか分からない』『買い物だけに帰ってしまう』といった意見が寄せられました。観光客だけでなく、町民からの推奨度もマイナスとなっており、町としては極めて深刻な状況であると受け止めております。

一方、施設は開業から20年以上が経過し、老朽化により快適な利用環境が十分に確保されていないこと、また「また来たい」と思えるような施設環境が整備されていないことも、強く感じております。

また、今回の休館による影響については、リニューアル工事期間中は一時的に少なからず影響が生じるものと認識しております。しかしながら、このリニューアル工事は、さらなる魅力向上を図り、町民が自慢できる海の駅「わんど」を目指すので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

そのため、海の駅「わんど」で生計を立てている人や、日常的に利用している人にとって、休館は深刻な問題です。1年半の休館であっても、その影響は小さくありません。町の考えを伺います。

答弁・神企画観光課長

休館期間中は、観光客の減少や入店者の経営への影響、さらには地域経済への悪影響が懸念されます。町としては、この期間の負担を少しでも軽減できるよう、関係者の皆さんと丁寧話し合い

ながら協議を進めてまいります。

問・今回独自に入店者及び利用者を対象に実施したアンケート調査の結果では、プレハブ棟でもいいので、仮設営業したいという要望が多数でした。この声に対して、町としてどう考えるのか伺います。

答弁・神企画観光課長

仮店舗の設置や仮営業は予定しておりませんが、入店者の皆様に対しては、仮設営業のための店舗や場所の確保について協力してまいりたいと考えております。

意見・今回の件について町の対応には社会的配慮が不足していたのではないかと感じています。現場の意見を聞き、現場の声に耳を傾け、現場の問題に真摯に向き合う姿勢が求められると考えます。町民に寄り添った町政運営を、町長にはぜひお願いしたいと思います。

第2回臨時会 7月29日

▼鯨ヶ沢町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【可決】

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に規定する危険鳥獣の緊急銃猟及び捕獲等の業務の危険性に鑑み、危険鳥獣捕獲等手当を新設するためのもの。

【主な改正内容】

危険鳥獣の捕獲等をするための作業（射手のサポート、住民避難誘導等）に従事した場合に支給する。

（支給額）日額1100円
（限度額）

令和8年8月1日施行

▼令和8年度鯨ヶ沢町一般会計補正予算（第2号）

【可決】

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ888万9000円

令和8年第2回臨時会が7月29日行われました。
上程された議案3件、報告1件について審議を行い、全会一致で可決されました。
主な議案は、次のとおりとなっています。

円増額し、補正後の予算総額は83億9598万2000円となりました。

【主な歳出補正予算】

・海の駅わんどカメラ設置工事

184万6000円

・校務支援システム整備業務委託料

507万1000円



議会議録を ホームページで 公開しています

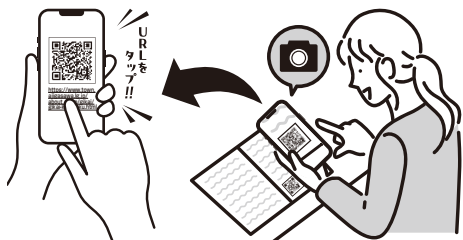
議会の定例会や臨時会が終わってから約1か月後には、日本拠点図書館コーナーで「議会議録」をご覧いただけます。

これまで同様の閲覧に加え、議会のホームページからも閲覧できます。

議会のホームページでは、令和7年分からの議会議録を掲載しています。トップページの『会議録検索』からアクセスできますので、ぜひご利用ください。

二次元コードからも直接ご覧いただけます。

携帯のカメラアプリや二次元コードを読み取るアプリを起動し、左の二次元コードを画面に写すと表示されるURLをタップすると内容を確認することができます。



第3回定例会の予定

▼9月7日（月）

開会予定です

《開会後の日程は

次のとおりです》

▼9月9日（水）

一般質問

▼9月10日（木）

総括質疑、各常任委員会審査、決算特別委員会審査

▼9月11日（金）

討論、採決、閉会

〇議会を傍聴してみませんか？

ー議会は、まちの未来が見える場所ですー

「議会」と聞くとなんだか難しそう、自分には関係ないかも…と思っていませんか？

実は、議会は私たちの生活に直結する大事なことが話し合われる場所です。

しかも、誰でも、無料で、予約なしで傍聴できます。

傍聴ご希望の方は、議会当日10時までに、役場2階議会事務局へおいでください。

皆様のお越しをお待ちしております。

議員管内行政視察

6月16日、町議会議員全員が参加し、町内を視察しました。

今回の行政視察は、例年実施しているもので、前年度（今年度であれば令和7年度）に実施した主な事業について、整備や改修の状況、今後の計画について、現地で担当から説明を受け、確認を行うものです。

今回の視察場所は、旧中村家住宅、旧役場庁舎及び旧消防署解体工事、上富田雨水ポンプ場建設工事、ロータリ除雪車購入事業、白小豆生産推進事業の5件でした。

◆旧中村家住宅について

令和7年7月に無償譲渡を受けた旧中村家住宅については、令和8年4月に保全工事が完了している家屋横壁の補強工事、家屋後側部分の一部解体工事を確認し、室内の状況を見学しました。

◆旧役場庁舎及び旧消防署解体工事について

予算3億2000万円のうち、約2億円をアスベスト対策費用としており、旧消防署は解体が完了し、視察当日は旧役場庁舎の解体を行っていました。

問（議員） 予算がここまで高額になった理由は。

答（担当課） 旧役場庁舎内に残っている床等の接着剤、屋上押えコンクリートにもアスベストが含まれており、その分撤去工事が追加となりました。



旧役場庁舎解体のようす



旧消防署跡地工事終了後のようす

◆上富田雨水ポンプ場建設工事について

令和4年8月の大雨災害により生じた浸水被害を防ぐために、新設工事を実施。

工事中の雨水ポンプ場を実際に見学し、町民の皆様が安全に暮らせるよ

う、担当者とは活発に意見交換を行いました。

◆ロータリ除雪車購入事業について

去年今年と続いた大雪に迅速に対応できるよう、補助金を活用し性能の高い除雪車を購入、本年3月に町へ納入されました。

担当課より、今後の除雪作業の効率化や、それに伴う町全体への利点等の説明がありました。



除雪車を確認する議員たち

◆白小豆生産推進事業について

今年5月に鳴沢地区白小豆生産者組合を設立

し、今年度で5年目を迎える白小豆生産推進事業を見学しました。

当日は、まだ播種前の準備作業中でしたが、専用品種を使用し、今年度は5名の農業者が白小豆の生産に取組めます。

問（議員） 去年の白小豆の収穫量はどのくらいか。町でも販売しているのか。

答（担当課） 去年は10a当たり約90kgほど。現在は「株式会社虎屋」で使用する白小豆として契約栽培のみ行っており、町での販売はしていません。



視察当日の畑のようす

今後の政局と 政治の展望を学ぶ

7月8日、県下町村議会議員研修会が開催されました。町議会からは菊谷副議長をはじめ、4名の議員が出席しました。講師には政治ジャーナリストの星浩氏を迎え、「今後の政局・政治展望」と題した講演が行われました。



研修会での講演のようす

国道101号と沿岸道路の 整備を強く要望

7月10日、当町を含む沿岸自治体で構成する国道101号整備促進期成同盟会、西津軽能代沿岸道路建設促進期成同盟会の合同総会が開催されました。町議会からは須藤議長、齋藤産業建設常任委員長をはじめ6名の議員が出席しました。

総会では、近年の激甚化する災害への備えや、地域の命を守るライフラインとしての国道101号の機能強化、さらに日本海沿岸の物流・観光・防災の要となる「西津軽能代沿岸道路」の高規格化について協議されました。地域発展と住民の安全確保に向け、国への強力な働きかけを継続していきます。



合同総会のようす

鰯ヶ沢海水浴場安全祈願祭

7月17日、はまなす公園にて、町営海水浴場の安全祈願祭が執り行われました。町議会からは須藤議長をはじめ7名の議員が出席しました。期間中の利用者の安全を願い、須藤議長が代表して玉串を捧げました。



安全祈願祭のようす

消防指令センターを視察

7月31日、弘前・西北五地域共同消防指令センターを視察しました。町議会からは須藤議長をはじめ5名の議員が参加し、防災体制強化に向けた最新システムを見学しました。視察を通じて、地域の安全確保に向けた議会活動の充実を図ります。



視察研修のようす

議会活動のようすは、下の二次元コードからも直接ご覧いただけます。議会広報に掲載していない記事もありますので、ご覧ください。



弘前・西北五地域 共同消防指令センター からのおねがい

～119番通報に
ご協力ください～

皆様の119番通報は、共同指令センターで一括してお受けしています。

地元の消防署へ直接お電話いただくよりも、『119番』の方が皆様の元へ早く駆けつけることができます。

いざという時は安心しておかけください。

火事や救急の際は迷わず119番へ！



故 田中亨議長を偲んで

町政の発展と議会の円滑な運営に多大なるご尽力をいただきました



故 田中亨議長

(昭和27年 1月23日
～令和8年 5月18日)

第2回定例会での須藤一副議長による追悼のことば

去る5月18日にご逝去された故田中亨議長を悼み、謹んで哀悼の意を表します。

平成12年3月の初当選以来、通算6期にわたり町民福祉の向上と町政の発展に心血を注がれました。

令和6年4月には第25代議長に就任され、卓越した指導力を発揮されました。人口減少や防災などの重要課題に真摯に向き合い、常に町民の立場に立った公平・公正な議会運営を貫かれました。

議場での穏やかな笑顔と、町政を見つめる真摯な眼差しをもう拝見できないことは誠に残念でならず、町議会としてもかけがえのない柱を失った悲しみは尽きません。

しかし、ふるさと鰯ヶ沢町を思う田中議長の情熱と確かな展望を未来へつなぐことこそ、私たちの使命です。

そして、遺されたご功績を胸に刻み、町民の負託に応えるべく邁進してまいります。

生前のご尽力に深甚なる敬意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

これまでの歩み

- ・平成12年3月 一般選挙 初当選（以来、6期当選）
- ・令和2年4月 鰯ヶ沢町議会副議長に就任
- ・令和6年4月 鰯ヶ沢町議会第25代議長に就任

主な経歴

- ・産業建設常任委員会委員長
- ・青森県町村議会議長会理事
- ・西北津軽郡町議会議長会会長など

長年の功績を称え 故 田中亨議長に旭日単光章を授与



伝達式を終えて

故田中亨議長の生前のご功績に対し、国から旭日単光章が授与され、令和8年7月8日、平田衛町長から妻の由美子さんへ勲章と勲記が伝達されました。

長年にわたり町政の発展と町民福祉の向上に尽力された功績が認められての受章であり、伝達式は厳粛に執り行われました。

特集

西海小学校6年生が 議場見学に来ました！

7月6日、西海小学校（木村浩二校長）の6年生6名が議場見学に来てくれました。

児童のみなさんは、鰺ヶ沢町をより良くするための陳情書を須藤議長へ提出したあと、議会について学び、議員になりきってミニ議会を体験しました。



須藤議長、菊谷副議長と一緒に記念写真

当日の流れ

① 陳情書の提出

代表児童が、須藤議長へ手渡しました。



陳情の主な内容

- ・ お店を増やしてほしい。
- ・ 医療施設を充実させる。
- ・ 町の展望台を作してほしい。
- ・ 遊具やアスレチックを町で育った木で造る。
- ・ 空き家をこわして他の人々を住めるようにしてほしい。

② 議会についての勉強

議会や役場、議員の仕事などを学びました。



③ ミニ議会を体験！

6年生のみなさんが議員になりきってミニ議会を開会しました。



④ 議場システムを体験！

議場システムの裏側も体験しました。モニターに自分が映っているのを見ましたか？



議長席にも座ってみました



ミニ議会のようす



質疑をする議員



議事進行する議長



議事進行する議長



質疑をする議員

採決の結果

議案第1号

学校給食にデザートを増やすことについて

可決

議案第2号

大高山総合公園に地元木材を使用した遊具やアスレチックを作ることについて

可決

どちらの議案も、賛成多数で可決されました！

児童のみなさんからの感想・・・・・・・・

- 真剣に議会ができて良かったです。
- 議場にはカメラなどすごい技術があると知りました。